いわき民報

平市田町四丁目八番地　電話三八一番
発行人兼印刷人　千葉巳克
編集兼発行所　社團法人いわき民報社
定價一部七十錢　一月二十円（但月曜を除く日刊）

縣指導船に共徳丸を

千二百萬圓で買收契約成立

縣では既報の如く江名町黑川喜一郎氏所有寶洋漁船共徳丸（二一トン）を縣指導船として購入すべく交渉中だつたが縣會の承諾を得たので正式に千二百萬円で買收契約が成立した、同船は目下宮城縣汽仙沼港に廻港ドックで修理中にあり今後の運營並びに船長以下の乘組員については應募者を聽取する必要があるので安達縣水試部長は汽仙沼へ出張し二日頃來小する同船が指導船として今後活躍することに決つたことは潮流異變で不漁をかこつ本縣漁業界へ一大福音をもたらす譚で特に海流、漁場兩調査に依る情報は貴重なものとして歡迎されよう

淺間丸と北洋丸入港

商港の面目發揮の小名濱港

希磐の粉炭を積んで第一回石炭の海上試驗輸送を行つた日邦丸は新造船の爲起重機の工合が悪く名古屋港に向う途中清水港へ陸揚して仕舞つたが然し豫想以上の好成績を收めたので關係者も小名濱港の利用に意氣込み第二船として北海道室蘭港から日棉小名濱工場へ硫安原料としてコークス五百五十トンを積んだ淺間丸更に浦賀港から常磐炭を積むべく廻港した北洋丸のF型五百トン級兩船が三十一日朝相前後して入港した、淺間丸はコークスの揚陸を二日間の豫定で濟せ北洋丸と同樣に積込完了次第何れも名古屋港へ向けて出帆する、かくて百トン前後の機帆船群で賑つていた同港も商港としての繁榮が約束されるに至つた

軟式卓球の郡豫選會

來四日午第三校で

磐城スポーツ連盟卓球主催の全日本軟式卓球選手權大會石城郡豫選大會は來る四月四日午前八時半から午第三小學校講堂に開くが豫選方法は男子シングル・ダブルス・ベテラン・女子シングル・ダブルス女子高等（新制）シングル・ダブルス申し込みは二日まで連盟卓球部まで會費（シングル二十円ダブルス三十円）と一緒に持參することとある

郡の共同募金打切らる

石城地方事務所では二月まで募集完了すべきだつた共同募金目標高白九十八万六千円

川前村會

川前村村議會は二十九日行はれ、新年度豫算八十六萬二千九百五十六円と決定

小名濱信用組合增資打切

小名濱町信用組合增資募集の件は標準六十円拂込五分口の募集に役員並に縣代が必至の奔勞が功を奏し五分口を突破する優勢と示し三十一日締切つた

全炭系三鑛ストト突入

東新不動澤、壽、笹島が

全炭系の壽、東新不動澤、笹島の三鑛は三十一日午前零時を期し二十四日ストに入りその後は引續いて保安ストに移行、成行を注視されている

相川鑛協約成立す

矢郷鑛も一日に一旦ストを解く

【既報】闘爭中の矢郷炭礦では一日一旦ストを解いたが會社側ではサボと見て警戒中である、一方モグラ戰術をとつていた赤井の相川礦では三十一日深更團体協約成立し平常に復した、なほ矢郷炭礦では最低賃金の確立、退職手當の是正などを要求中であるがこの計算に依ると勧續一年で退職手當は百二十万円と云う莫大な數字になる

小名濱水産校の音樂會

小名濱水産學校の全日制高校昇格に伴う諸經費の增加から同校學藝部では基金募集の爲ダンス部、女子高等部、女子シング部、女子ダブルス、ベテラン部、男子シング部、男子ダブルス、ベテラン部、男子シング部、男子ダブルス、ベテラン部、男子シング部、男

東京の空 ③

吉屋貞一

文化は流行に便乘して、案外に手際よく封建性の風俗習慣を整理してゆく。

モダンーめいた銀座の一角に墨筆で古から名のある場居堂がそろそろ商品をならべ出したのをのぞく。筆は組屋に揃えてあるが、墨は良品が極めて少ないらしい。昔は極上の墨は奈良の春日神社にある口燈籠にあがる種油の油煙を使い、造ったそうであるが、今時はカーボン、プラック（鑛物性の油煙）で固めた安物でさえ材料難と聞いている。松の脂を燃してとる松煙墨さえ上等の品は珍品というべきで、明治時代に名人といわれた藤本の磯本雅邦が一本の墨に七十五円を拂って珍重したそうであるが、往年碧甲の硯師をしていた島田墨仙も名墨を持っていたらしい。墨は大体製造してから十年二十年の間はニカワが抜れてこないため、墨色の調子が悪い使い頃は四五十年即現代からと聞いているけれども、唐墨の三百年も經過したものは貴重的の價値だけで、實際に用いて効果は薄いそうである。

人間も若い頃は腦髓がニカワ質の豐富なためいろ〳〵の知識を定着させるに都合がよいけれども、人間としてそれ〴〵の風格を成すのは晋通では少しばかり年月を要するところが似ているのであるまいか。

あるデパートの入口で新型の万年筆を宣傳している、ペン先さでなく、細い管のさきに極小の金屬ボールがあつて特別なインキが導つて出るものでボール、ペンの名もある一年位は一度インキを入れたままで使用出來るそうである。その製造家として有名な豊社の社長が飛行機で奥文那の探査に出かけたと新聞で讀んだから興味深く思った。日本製のものはインキが良質でないから、研究の餘地があると樂者は嘆じていた。

墨み書きと、そろ盤の時代も變つて行く。どの本屋も人の山である。終戰このかた約二千種類の雜誌が出版され、エログロも馬鹿にできない賣れゆきで、そうかと思えば良書を求める者も薄山いるのは心強い。一轉して神田の本屋町をぶらつく。「岩波本は御一人一冊にお願い致します」などと札を出した店もある。その岩波書店にはいれば、珍らしく新版でローマ字の田丸博士著物理學が目についた。入口の岩波書店という看板はそう石の書であるが、店内正面には西田哲學として有名な博士に同樣の文字を書かせて額にしてある。西田宗の岩波さんも金と名譽の兩天びんに成功したとは、幸運に恵まれたものだ。おまけに鎌倉の寺で西田さんの墓となんで葬られているそうである。

出版の傾向は有名人の著作が復活して來たそうで、名前やレッテルも馬鹿に出來ないと思う。新興成金ばかりでなく各界にも新人が輩出して欲しいものだ。この頃になつて良書が芽を吹きだしたような氣がする。

出版日本の前途を祝福したい往復二日の旅は一個三十円の菓子も、一きれ百円のカツレツを見送りながら、新東京に拜顔の榮を得て歸つて來たのである。「よこれたるマスクはづして旅歸り」と駄句がロに出た。すると「しらみのお伴なきぞうれしき」と野次つた者がある。

洋裁學園廻り ④

キリスト教的精神で ゆかしやその名も十字と

十字洋裁學院

お城山の陽當りの良いところにキリスト教的な自由な空氣を醸し出しているのが十字洋裁學院、終戰後生れたばかり學院長は東京女子專門學校出身の加藤宣子さん、戰時中疎開して來たところ、いつか自然に生徒の形式になつてしまつたというもの、こゝは裁斷が專門で簡單、明瞭で科學的合理性をモットーとしている、從つて形式にとらわれていないで、實質的に進むため全部二ケ月で修得させ、一回百人ずつ年六回八百名からの卒業者を送り出している、こんなフリーの狀況で進めているので別段の生徒募集等は行わずに、集まるものを中心に經營していて、生徒さん達は市内のものは少く殆んど全部が久榮、相馬地方や郡部から集つている、加藤さんは語るキリスト的とまではいかないでも、切めてそうした精神でやつてゆきたいと思い十字洋裁學院の名もそこからつけたものです、生徒募集をしないでも自然に集つて下さるのもすべて神のお力だと信じ、生徒さんとただお互に感謝し合う氣持ちで研究をつづけているばかりです

植田營林署

植田營林署愛林日植栽＝署では四月三日の愛林記念日に入遙野村字折松の國有林に全署員出動で植栽する

神經科

内科　精神科　電15

平市塩槌小路　アラタメ　新田目醫院

女子年少者規程懇談會

女子年少者規程、技能者養成規程は去る一日から全面的に施行されたが、平勞働基準監督署管内の該當適用事業場の大部分は實質的に履行しているものが少いので同署ではそれらの實態調査を開始するため該當適用事業場主を集め、四月中旬、同署に懇談會を開いて實狀を聽收することゝなつた

良いコドモに感謝狀を

湯本町消防團から

湯本町消防團第三分團では同町吹谷、笠井、八仙の子供達百余名が十五名一班に別れて寒い冬の間から今でも毎夕火の用心と叫んで防火宣傳に協力しているのに感謝するため三十日午後一時から元窯校舍で幹部一同の計いで感謝狀と金一封を贈った、湯本溫泉旅館組合長山崎武賴氏も深く感動して鉛筆十ダースを贈って勞をねぎらつた

落盤で即死

古河好間炭鑛採炭夫和田松次郎（三一）さんは三十日午前九時ごろ坑内で作業中落盤の下敷となり即死

内郷の放火

二十九日も放火か

三十一日夜十時ごろ内郷町小島藥工場加藤武久さん母屋の軒下に重ねてあつた藥束から發火、大事に至らぬうちに消とめたが二十九日早朝にも附近の同氏工場から發火し二つほ四戸を焼いたばかりでありその前にも數万円にのぼる藥束を田圃に保存中原因不明で焼失した例もあり放火ではないかと見られている

湯本驛小荷物違反取締

湯本署では驛小荷物の發送荷物を臨檢中だが、今日までに專賣局統制違反として没收されたものは、大阪方面への葉タバコで、三月二十三日二個三十日二個、三十一日三個いづれも二十六㌔入りのもの又今一日は東京から湯本へアメ三個、十㌔が押えられた

カメラ
高價買入
平市三丁目本通
タナカ

訂正三十日付内郷町大字小島加藤武久氏の失火御詫廣告は出火に付き訂正す

浮よさま〳〵

マフラー追剝に徵役一年を＝昨年末泥酔して通行人二人から上衣とマフラーを强奪した好間村下好間字上の原大工鈴木良衛（二九）にかゝる公判はこの程平區裁で開き徵役一年執行猶豫四年の言渡があつた

神主さん宅に賊見舞う＝市内揚土二二

○神主山野部正勇さん方では三十一日夜から朝方にかけ、居間の數ゴザ一枚ぐゆうたん八疊敷一枚とられていた

自轉車盗まる＝市内三崎町一六會社員石上武さん方では三十一日夜から朝方にかけ住宅續きの物置から自轉車一台に中古品、タイヤ、チーブ新品が盗まれた

湯屋にコソ泥＝市内仲町一七湯屋業佐藤義榮さん方へ三十一日夜八時ごろ賊が入り洋服一組、羽織一枚、袷三枚、ながじゅばん四枚を盗んだが、隣家のものに發見されタバコ入れと洋服チョクキだけをもつて逃げた

雛人形陳列即賣會

おなじみの東京一流の人形問屋が出張即賣致します

一、期日　三月二十七日より四月十一日まで
一、場所　平驛前中央通り世界館側

東京人形問屋　太和屋酒店内

王扇

日用百貨なら何でもあつて何でも安い!!

それ程でもありませんがそれに近ずこうと努力してます

あらゆる百貨一般　安値自信　御問屋　さかいや

（平市六丁目通電四八五）

英文　邦文　計算　タイプ　器　販賣並修理

タイプ印書迅速作製御引受致します

平市田町五五（安齊病院通）

榮　タイプ　ライター　商會

電二〇四番